

正 誤 表

下記の部分に誤りがありましたので訂正させていただきます。ご迷惑をおかけして大変申し訳ございませんでした。

2009 合格への総まとめ 応用情報・高度 午前共通知識対策 第1版 第1刷

No	該当箇所	誤	正
1	P.88 解説 上から4行目 「た」を取る	次の取り出し位置を決める た 必要のある	次の取り出し位置を決める必要のある
2	P.114 上から1~3行目	<ul style="list-style-type: none"> ・1 文字の<英字>または<数字>からなる<英数字>のBNF <英数字> ::= <英字> <数字> 例 . A , 5 ・1文字以上の<英数字>からなる<英数字の並び>のBNF 	<ul style="list-style-type: none"> (a) 1 文字の<英字>または<数字>からなる<英数字>のBNF <英数字> ::= <英字> <数字> 例 . A , 5 (b) 1文字以上の<英数字>からなる<英数字の並び>のBNF
3	P.173 問5 解説 下から6,7行目 “=”の後の“(”を取る	$\sim 1 - (1 - (1 - (1 - A)^2))^2 = (1 - ((1 - A)^2))^2$ になります。 ~	$\sim 1 - (1 - (1 - (1 - A)^2))^2 = 1 - ((1 - A)^2)^2$ になります。 ~
4	P.198 解答 上から4行目	キ：平均応答時間	キ：平均 処理 時間（平均 サー ビス時間）
5	P.201 上から2行目	平均待ち数は、 $\frac{0.25}{(1 - 0.75)} = 0.25 / (1 - 0.75) = 1 / 3$ です。	平均待ち数は、 $\frac{0.25}{(1 - 0.25)} = 0.25 / (1 - 0.25) = 1 / 3$ です。
6	P.299 ポイントの確認 6.2 正規化 上から2行目	(2) 主キーが、複合キー（複合キーともいう）でなければ、関係データベースの表は少なくとも第何正規形ですか。	(2) 主キーが、複合キー（ 連結 キーともいう）でなければ、関係データベースの表は少なくとも第何正規形ですか。

7	P.307 上から 5, 8 行目 「A」を取る 上から 13 行目	(部課番号 INT PRIMARY KEY, 上の例では、部課番号を主キー (PRIMARY KEY) と しています。~ (省略) ~さらに、主キーには値の重複を認めないという UNIQUE 制約も設定されます。	(部課番号 INT PRIMARY KEY, 上の例では、部課番号を主キー (PRIMARY KEY) とし ています。~ (省略) ~さらに、主キーには値の重複を認めないという UNIQUE 制約も設定されます。																																								
8	P.311 下から 9 行目 部課名の “名” を取る	WHERE 部課 名 .部課番号 = 社員.部課番号) 副問合せの「部課 名 .部課番号 = 社員.部課番号」と いう~	WHERE 部課.部課番号 = 社員.部課番号) 副問合せの「部課.部課番号 = 社員.部課番号」とい う~																																								
9	P.315 下から 14 行目	(非 NULL + UNIQUE),	(非 NULL + UNIQUE),																																								
10	P.321 上から 13 行目	つまり、商品表に行が 1 行以上ある場合、(ア)は商品表 からすべての行が取り出されますし、	つまり、商品表に行が 1 行以上ある場合、(ア)は 在庫表 からすべての行が取り出されますし、																																								
11	P.322 問 6 解説 8 行目	~解答群の内容を見ると、(イ)は結合、(ウ)はグループ 化、~	~解答群の内容を見ると、(イ)は グループ化 、(ウ)は 結 合 、~																																								
12	P.323 問 7 解説 3 行目	~(イ)グループ化、(エ)結合は条件を満たしません。~	~(ウ)グループ化、(エ)結合は条件を満たしません。~																																								
13	P.358 上から 9 行目	~に置き換えると “01111100” となり	~に置き換えると “01111000” となり																																								
14	P.469 下から 15 行目	結合テストも行わずにいきなり結合してしまう	単体テストも行わずにいきなり結合してしまう																																								
15	P.476 下から 6 行目	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>条件 1</th> <th>条件 2</th> <th>条件 3</th> <th>全体*</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>テスト項目(1)</td> <td>真</td> <td>偽</td> <td>真</td> <td>真</td> </tr> <tr> <td>テスト項目(2)</td> <td>偽</td> <td>真</td> <td>真</td> <td>真</td> </tr> <tr> <td>(ア)</td> <td>偽</td> <td>偽</td> <td>真</td> <td>偽</td> </tr> </tbody> </table>		条件 1	条件 2	条件 3	全体*	テスト項目(1)	真	偽	真	真	テスト項目(2)	偽	真	真	真	(ア)	偽	偽	真	偽	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>条件 1</th> <th>条件 2</th> <th>条件 3</th> <th>全体*</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>テスト項目(1)</td> <td>真</td> <td>偽</td> <td>偽</td> <td>真</td> </tr> <tr> <td>テスト項目(2)</td> <td>偽</td> <td>真</td> <td>真</td> <td>真</td> </tr> <tr> <td>(ア)</td> <td>偽</td> <td>偽</td> <td>真</td> <td>偽</td> </tr> </tbody> </table>		条件 1	条件 2	条件 3	全体*	テスト項目(1)	真	偽	偽	真	テスト項目(2)	偽	真	真	真	(ア)	偽	偽	真	偽
	条件 1	条件 2	条件 3	全体*																																							
テスト項目(1)	真	偽	真	真																																							
テスト項目(2)	偽	真	真	真																																							
(ア)	偽	偽	真	偽																																							
	条件 1	条件 2	条件 3	全体*																																							
テスト項目(1)	真	偽	偽	真																																							
テスト項目(2)	偽	真	真	真																																							
(ア)	偽	偽	真	偽																																							

16	P.504 インシデント管理	インシデント（障害や事故）を速やかに分析し，サービスを復旧させる暫定措置を実施します。	インシデント（障害や事故のほか，サービスの品質を低下させるすべての出来事）を速やかに分析し，サービスを復旧させる暫定措置を実施します。																																																																		
17	P.549 上から 11 行目	<p>ミニマックス原理 min(max)と考え，最大の利得が最小となる戦略を選びます。ミニマックス戦略ともいい，悲観的戦略の部類に入ります。</p> <p>(例)</p> <table border="1" data-bbox="741 560 1308 807"> <thead> <tr> <th>将来の状態</th> <th>x</th> <th>y</th> <th>z</th> <th>最小</th> <th>最大</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戦略 A</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>9</td> <td>7</td> <td>-5</td> <td>-5</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>最小</td> <td colspan="3" rowspan="2"></td> <td>-5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>最大</td> <td>2</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>マクシミン原理：最小利得の最大 戦略 A ミニマックス原理：最大利得の最小 戦略 B マクシマックス原理：最大利得の最大 戦略 C</p>	将来の状態	x	y	z	最小	最大	戦略 A	2	4	6	2	6	B	4	1	5	1	5	C	9	7	-5	-5	9	最小				-5	5	最大	2	9	<p>ミニマックス原理 損失表において min(max)と考え，最大の損失が最小となる戦略を選びます。マクシミン原理の見方を変えたもので，ミニマックス戦略ともいい，悲観的戦略の部類に入ります。</p> <p>(例)</p> <table border="1" data-bbox="1397 560 1964 807"> <thead> <tr> <th>将来の状態</th> <th>x</th> <th>y</th> <th>z</th> <th>最小</th> <th>最大</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戦略 A</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>9</td> <td>7</td> <td>-5</td> <td>-5</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>最小</td> <td colspan="3" rowspan="2"></td> <td>-5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>最大</td> <td>2</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>マクシミン原理：最小利得の最大 戦略 A ミニマックス原理：最大損失の最小 (最小利得の最大) 戦略 A マクシマックス原理：最大利得の最大 戦略 C</p>	将来の状態	x	y	z	最小	最大	戦略 A	2	4	6	2	6	B	4	1	5	1	5	C	9	7	-5	-5	9	最小				-5	5	最大	2	9
将来の状態	x	y	z	最小	最大																																																																
戦略 A	2	4	6	2	6																																																																
B	4	1	5	1	5																																																																
C	9	7	-5	-5	9																																																																
最小				-5	5																																																																
最大				2	9																																																																
将来の状態	x	y	z	最小	最大																																																																
戦略 A	2	4	6	2	6																																																																
B	4	1	5	1	5																																																																
C	9	7	-5	-5	9																																																																
最小				-5	5																																																																
最大				2	9																																																																
18	P.454 下から 7 行目	この性質を多相性や多相性（ポリモルフィズム）と呼びます。	この性質を 多態性 や多相性（ポリモルフィズム）と呼びます。																																																																		